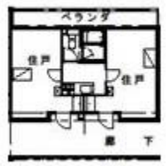
空室情報

※ お問い合わせは、03-5906-5340 または、info@chc.or.jp まで

今月の「空き住戸出ました！おススメのお部屋」です。

● **コレクティブハウス聖蹟**

1R（水回りシェア）60,000 円
または
2R 40 ㎡ 115,000 円



この価格で、
これだけついてくる！

＋ 広々コモンスペース
（150 ㎡ 超）
＋ 屋上菜園も付いてくる

単身で、ご家族で、SOHO で

シェアして 1R も良し、
まるごと借りても良し！

コレクティブハウスとは？

NPO コレクティブハウジング社(CHC)が、企画・推進する
「多世代でつながる・地域とつながる」
新しい仕組みの賃貸住宅です。

各ハウス 居住者のブログ

実際の暮らしの様子は、コチラ

スガモフラット
http://blog.goo.ne.jp/sugamos2014/

コレクティブハウス聖蹟
http://chcseiseki.blog60.fc2.com/

コレクティブハウス大泉学園
http://blog.livedoor.jp/ch4_oizumi/

事業主募集中！

※ お問い合わせは、03-5906-5340 または、info@chc.or.jp まで

NPO コレクティブハウジング社(CHC)では、事業主を募集しています。
コレクティブハウスは、大家さんの余分な手間やコストを削減し、空室を減らします。
CHC が、居住者の暮らしと大家さんの物件管理の両方の運営支援を行いますので、安心して賃貸物件としての事業を継続できます。コレクティブハウスの賃貸事業に興味ある事業主さん、ご連絡お待ちしております！
たくさんの居住希望者が、住みたいまちのエリアを中心に、事業主さん探しの活動を続けています。

居住希望者の活動の様子

http://common-meal.blogspot.jp/

スケジュール

※ お問い合わせは、03-5906-5340 または、info@chc.or.jp まで

● 住みたい方 オリエンテーション

コレクティブハウスに住みたい
暮らしづくりに興味のある方

3 月 11 日(水) 19:00～21:00
3 月 21 日(土) 10:00～12:00
3 月 24 日(火) 19:00～21:00

参加費： 2,000 円
会場： 目白 CHC オフィス

● コレクティブハウジング 入門

コレクティブハウジングのことを
お知りになりたい方

3 月 16 日(水) 15:00～16:30
3 月 19 日(木) 19:00～20:30

参加費： 3,000 円
会場： 目白 CHC オフィス

● コレクティブハウス 見学会

実際のハウスを見てみたい方

コレクティブハウス大泉学園
3 月 22 日(日) 14:00～15:30
コレクティブハウス聖蹟
3 月 28 日(日) 13:00～15:00

参加費： 2,000 円
会場： 各ハウス

お知らせ

● Facebook
CHC の facebook ページ「コレクティブハウジングで行こう！」を
ホームページのトップページからご覧頂けるようになりました。
ぜひ「いいね！」ボタンへのクリックをお願い致します。
http://www.chc.or.jp/

● 目白オフィス　オープンデイ
目白オフィス、会員の皆さまにお気軽にお越し頂けるよう、
毎週木曜日午後をオフィス オープンデイとしています。
事務局メンバーがおりますので、お話をしながら、関連書籍や資料などもご覧いただけます。
お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りください。
※　都合によりメンバーが不在の場合もありますので、お越しの際には、事前に事務局までご一報ください。
TEL: 03-5906-5340 / MAIL: info@chc.or.jp

目白 CHC オフィスへのアクセス

〒171-0031
東京都豊島区目白 3-4-5 アビタメジロ 302
03-5906-5340

人材募集！　あなたのやる気、専門知識を活かしませんか？
NPO コレクティブハウジング社では、活動に協力してくれる人材を募集しています。info@chc.or.jp まで

コレクティブなつながりを創造する　2015 年 3 月 10 日 第 9 号

ほぼ月刊 CHC

これこれ新聞

NPO コレクティブハウジング社（CHC）オンライン
http://www.chc.or.jp/
お問い合わせは、03 – 5906 – 5340 または、info@chc.or.jp まで

月刊これこれ新聞
定価 200 円（税込）
定期購読 1,980 円（年間/送料別）

CHC 最新活動ニュース　　*3 月 7 日（土）講演会*

『さびしくない暮らし方』東久留米で開催

今月のトピック

「さびしくない暮らし方」東久留米で開催！

3/7(土) 13:30 ～
CHC 共同代表理事 宮前が講演します。

暮らしと住まいのセミナー「ナナメの関係」前橋で開催

3/15(日)14:00～
前橋プラザ元気 21 にて

コレクティブハウジングの狙いと実践

1 月に関西大学で開催された講演の報告記事です。

居住者便り

ハウスごとにそれぞれの日常の暮らしがあります。その一部を居住者から紹介していただいています。ぜひご覧ください。

オープンデイカフェ開催中

最近開催されたオープンデイカフェの楽しい様子をお伝えします。

海外から

海外にはどんなハウスが存在するのか、ご紹介します。

お知らせ

近日開催の各講座、オリエンテーションのスケジュール、コレクティブハウスの空き住戸、情報満載！

これからの『住まいのカタチ』
東久留米市男女平等推進センター主催

「 さびしくない暮らし方」

日時：2015 年 3 月 7 日(土) 13:30 – 15:00
場所：東久留米市 男女平等推進センター

講演： **宮前 眞理子** CHC 共同代表理事

■ 参加費：無料
■ 申込み：２月 16 日(月)～３月４日(水)

少子高齢化社会を迎える中、家族、仕事のあり方が変化し、ライフスタイルが多様になっています。「住まいのカタチ」を考えることから、快適で心豊かな暮らし方、一人ひとりが自由で自立し自分らしく生きられる社会へのヒントを見つけます。

３月８日は、女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー」です。「国際女性デー」によせて、一人ひとりの人権、尊厳のある暮らしを「住まい」という視点から考えます。

■ 第２部　15:30 – 17:30　映画上映と監督対談
「『乙女ハウス』が投げかける、これからの住まいのカタチ」
上映作品：「乙女ハウス」
対談：早川由美子さん(映画監督)、千野紀美子(「乙女ハウス」オーナー)

● **乙女ハウス**　2013 年 / 日本 / HD ビデオ / カラー / 43 分
監督・撮影・編集　早川由美子

持ち家なんてとんでもない！ ワープア世代の住宅事情。
一方、頑張れば家を持てた世代に、重くのしかかる“空き家”問題・・・
現代日本の住宅・貧困問題の解決に一石を投じるか？！
「乙女ハウス」が投げかける、これからの住まいのカタチ

発行　NPO コレクティブハウジング社（CHC）　〒171-0031 東京都豊島区目白 3-4-5 アビタメジロ 302
TEL: 03-5906-5340 / FAX: 03-5906-5341
E-mail: info@chc.or.jp

お知らせ CHC 主催

暮らしと住まいのセミナー in 前橋「ナナメの関係」

2015 年 3 月 15 日（日） 14：00　前橋プラザ元気 21

ＮＰＯ法人コレクティブハウジング社は、「暮らしと住まいのセミナー　多世代で助け合う安心　子どもも大人も育つ暮らしｉｎ前橋」を以下のとおり開催します。どなたでもご参加いただけます。

「ナナメの関係」
今の子どもたちにはこれが足りないぞ！と言われています。

親や先生のような縦の関係でも、友だちのような横の関係でもない、ナナメの人たちがいてくれることが、子どもにとって、とても大切なのだそうです。
それって本当によく分かります。

この際、思い切って言ってしまえば、そういう関係があると、子どもはもちろん親だってすくすく育つ、そんな気がします。

それは、地域ぐるみで子育てするということ。
今、人と人のゆるやかで暖かいつながりの中で子育てすることが、ますます求められて来ているように思います。

セミナーでは、このような暮らしを実現する方法の一つとして北欧発祥のコレクティブハウスの暮らしについてご紹介します。昨年オープンした、前橋の事例もご案内いたします。

日　時： 3 月 15 日（日） 14:00～16:00
場　所： 前橋市中央公民館 5 階 52 会議室
前橋プラザ元気 21（前橋市本町 2-12-1）
参加費： 無料
定　員： 20 名ほど 子どもさんもご一緒にどうぞ
主　催： ＮＰＯ法人コレクティブハウジング社
協　力： 群馬県住宅供給公社　ＣＨ元総社コモンズ居住者組合
参加申込： Tel：03-5906-5340　FAX：03-5906-5341　Email：event@chc.or.jp

電話、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込み下さい。
※ お申込の際に、氏名、年代、居住形態（一人暮らし、子育て中、親同居など）、
当日の連絡先（携帯電話）をお書き下さい。

お問合せ： ＮＰＯ法人コレクティブハウジング社
〒171-0031　東京都豊島区目白 3－4－5 アビタメジロ 302
Tel：03－5906－5340
Email：info@chc.or.jp

海外から　Overseas Cohousing

ウォルフクリークロッジ　Wolf Creek Lodge

アメリカ合衆国カリフォルニア州グラスベリーにあるシニア向けのハウスです。まるでホテルのような素敵な雰囲気ですね。とても大規模に見えますが、住戸数は 30 で、1 つの住戸は 370 ㎡以上あるそうです。さすがの広さですね！
詳しくは、下記アドレスから。

http://www.wolfcreeklodge.org/

Photo by Ed Asmus, Architecture by McCamant & Durrett

これこれ川柳

小さい子　すごくかわいい　はしゃいでる
―　鱒鱗（小 3）

コレクティブ　おく上さいえん　やってるよ
―　鱒鱗（小 3）

恒例の　コモンでバチリ　ランドセル
―　いさむ

タイカレー　子どもはハヤシ　うらやまし
―　いさむ

老犬と　つまずき歩く　梅満開
―　深山

一日と　三日と続いて　ちらし寿司
―　三月のコモンミール

誰かしら　新しい春を　迎えてる
―　変わらぬ大人居住者

※皆さまも、お詠みになった川柳を、編集部宛てに、お送りください。

連載コラム　― 育児日誌 in コレクティブハウス ―　その 6 前半

コレクティブハウス居住者、O 橋さん（40 代男性）のコレクティブハウスでの子育てと暮らしの様子をお伝えするコラムです。O 橋さんの奮闘する育児の様子を楽しみながら、見守って頂けますと幸いです。

2014 年 4 月、我が娘は、ようやく希望していた最寄りの認可保育園に、無事入ることができました！ほっ。
思い起こせば、それより 1 年半前の秋、最初に認可保育園の申し込みに行って入れなかった時は、自分が育児休暇を取り、春の新年度にやっぱり入れず、入園不承諾通知書が我が家に届いた時は、驚きとこの先どうすれば良いのという不安と何でじゃ！という怒りで、市役所の子育て支援課の窓口にすっ飛んで行ったのでした。
根拠なく、両親がフルタイムで共働きなら、預かってもらえると思っていたのでしたが、そんな時代でもなく、窓口で大声で「どうやって生活しろって言うんですか！」と叫んでみても、連れてきた子どもが大泣きしていても、それで保育園に入れてもらえるわけでもなく、窓口業務に慣れていそうな上司が出てきて、表情一つ変えず、市の状況を説明するのみでした。

そして、その役人が言うには、「認証保育園の方が、保育料が安い場合もあるので、当たってみてはいかがですか？」と、いかにもあしらう感じのことを言いました。そんなことがあるわけないと思い、「嘘だ！この場で確かめてやる！」と、家からちょっと距離のある認証保育園に電話して聞いたところ、月 2 万円台（認可は 3 万円台）で預かるとのこと。あらそうなの？と、思って、途端に窓口での勢いを失い、それもありかもねという気持ちになり帰りました。（但し、表情は怒ったまま）
しかし、その時の電話応対した人が間違っただけで、実際の保育料は、月 7 万円！だったのでした。
（後半へつづく）

報告 オープンデイカフェ　映画でカタルーニャ♪
「人生ここにあり！」「ショコラ」を観て語り合う

１月 15 日、オープンデイカフェ「映画でカタルーニャ」第１段を開催しました。観賞した映画は、「人生、ここにあり！」。イタリアを舞台にしたストーリーで、精神障害の人たちが協同組合をつくって、皆で話し合ったり協力したりするというもの。とても日本では考えられないような話ではあるのですが、実話に基づくストーリーなので、本当に驚きです。今回集まったメンバーはそういう方々について知識があるわけではない人ばかりだったので、それぞれが感じたことや思ったことを自由に語り合ったのでした。

暮らしを共にしていると、その人がどういう風に物事をとらえるのか、どういう発言をしそうか想像がつくようになったりするのですが、今回は、一緒に住んでいなくても互いの人柄が分かるきっかけになると良いなという企画でしたので、何か話し合いの結論が出るということではなかったのですが、とても良い機会となりました。

というわけで、映画の内容は直接関係ないということもあるのですが、本当にすごい話でした。

１月 29 日に開催された第２回は、「ショコラ」。フランスの田舎の小さなまちに、よそ者が流れ着いて、保守的なまちが変わっていく話でした。今回は、福岡在住でドイツ出身の方が久しぶりに CHC を訪れ、参加してくださいましたので、保守的な人と新しい感性を持った人との関係や、東京と田舎の関係、あるいはヨーロッパでの考え方など、映画のことから始まって、本当に幅広い話が展開されました。もちろん、チョコを食べながら…

「スウェーデン社会のこれこれ」開催しました。

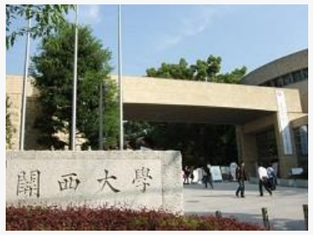
２月６日に開催されたオープンデイカフェは、特別編として旭川大学で教鞭をとっている嶋崎東子さんを講師にお招きして開催されました。

一昨年から昨年にかけ、１年間スウェーデンで暮らした中から見たスウェーデン社会のあり方や、もちろん本場のコレクティブハウスの様子なども伝えていただきました。イメージ通り先進的な社会が築かれていることが伝わってくるのですが、ついついどういう仕組みや制度があるのかということに気がいってしまい、そのことを質問してしまいます。しかし、様々な社会制度の根底に、個々人を尊重する考え方があり、政治が身近で、本当の民主主義が根付いているからこその社会なんだということを、話を聞いていて強く感じました。一方では、移民の問題や右翼政党の台頭ということも、スウェーデン社会ですらあるようですが。

この先日本が参考にしなければならないのは、具体的な制度というよりは、きちんと互いを尊重し合った話し合いで物事を決め進めていくという、人と人との関係であるということを実感しました。

そのために、単なる意識改革という話ではなく、形式主義に陥らない、互いを尊重する民主的な話し合いを身近な関係から実践することが意味を持っていくのではないでしょうか。

報告 コレクティブハウジングの狙いと実践
2015 年 1 月 26 日　関西大学にて



関西大学千里山キャンパスの、緑と大地と建築が融合する景観は、初期から携わられた建築家、故・村野藤吾氏に より形作られました。村野事務所による関西大学の自筆の設計図は今も残って います。大地と建築が調和する配置計画や、建築と大地を つなぐスロープなどに、何度も図面を直してカを注がれて いる情熱が、現在まで沸々と伝わってきます

関西大学では、学内外の研究者などで団地再生に関する研究プロジェクトチームを結成し、平成 23 年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「集合住宅“団地”の再編（再生・更新）手法に関わる技術開発研究」（平成 23 年度～27 年度）の採択を受け、研究を進められています。

研究プロジェクト推進の中で、これまでの団地再編・団地再生の研究蓄積の整理を行い、それを団地住民、市民、専門家、行政、事業者、学生等、幅広い人々に分かりやすい形で伝達し、次のステップへの提案、議論を展開するきっかけとすべく、（特殊な形態の）団地から持続的な集住環境に再編することをテーマに、都市、集住環境に関わる様々な研究や知見を有する人に「団地再編レクチャーシリーズ」と題して、様々な調査研究成果報告、事例紹介、話題提供、提案をしていただいてこられました。

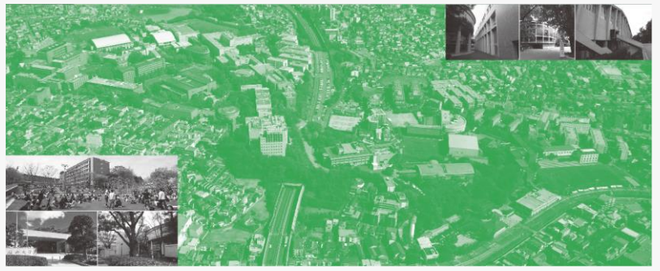
そうした中、今回、CHC のコレクティブハウジングの活動について紹介させていただきました。1/26 のレクチャーは、「コレクティブハウジングの狙いと実践」と題し、関西大学の中にある先端科学技術推進機構で行われました。

関西大学は、阪急の関大前駅を出てすぐ、目の前の山裾に門があり、地形に沿って木々の中に分散して校舎が配置され避暑地のまちのようなとても素敵なキャンパスでした。後で調べてみると千里山キャンパスデザインガイドドラインというものがあり、キャンパスの環境を育てていく視点をもって計画されていることが分かりました。そのガイドラインには「関西大学千里山キャンパスの、緑と大地と建築が融合する景観は、初期から携わられた建築家、故・村野藤吾氏により形作られました。村野事務所による関西大学の自筆の設計図は今も残っています。大地と建築が調和する配置計画や、建築と大地を つなぐスロープなどに、何度も図面を直してカを注がれている情熱が、現在まで沸々と伝わってきます。」という記述がありました。なるほど、キャンパスの骨格の礎はここにあったのですね。残念ながら当日は冷たい雨で既に暗かったので、いつか明るいときに訪ねてみたいものです。

レクチャーでは、住まい手・大家・支援する第三者（NPO や各専門家）がお互いの役割と責任を果たす「誰もお客にしない」パートナーシップ事業としてのコレクティブハウジングで、15 年が経とうとしている今、どんなことが起こり、どんなことにチャレンジしているかをお話しさせていただきました。関西では、コレクティブハウスかんかん森の情報はご存じのようですが、その後、東京で CHC が NPO としていくつものハウスを生み出していることはほぼ知られていませんでした。ましてや、CHC って何者？！という感じです（笑）

当日は、会場には 10 人弱の方が来られ、話の後の議論では皆さん活発にご意見をいただきました。youstream でも中継していたため、会場以外で知らない人が聞いていると思うと、とらえどころのない緊張感がありました。参加された方の中には、兵庫県庁の方や関西のコーポラティブハウスの草分け的存在の方もいらっしゃり、住まい手がどこまで、区分所有でない形で、事業の担い手として自由なハウジングを生み出していけるかということに興味を持っていただいたりしました。今後、参加された方のご意見なども、これこれ新聞に寄せていただこうと思っていますので、お楽しみに。

担当：狩野



関西大学千里キャンパスデザインガイドラインより転載

✉ 居住者便り　コレクティブハウスの日常の暮らしから

● コレクティブハウス元総社コモンズから

【公社さんとお茶会＆オープンミール】２月 15 日の様子です。

そういえば、昨年 2014 年の２月 15 日は観測史上一の大雪が降って、前橋でも積雪が 70cm を越え、一面真っ白の銀世界が広がっていました。今年は穏やかに晴れた良い日になりました。

【公社さんとお茶会】
午前中はコレクティブハウスの大家さんである群馬県住宅供給公社さんとのお茶会です。新しく入居する方がいらっしゃった時の対応や、共有の畑や庭の来年度の利用方法の相談、ゲストルームの準備の相談など行いました。お茶会は定期的に開けると良いですね～とお話しました。

【A チーム｜パネル展準備】
午後はじめは二手に分かれます。A チームは前橋プラザ元気 21 でパネル展の準備。プラザ元気 21 の利用団体の活動を紹介するイベントで、いつもお世話になっている CHC さんが作ってくださった、コレクティブハウスのことを紹介する素敵なパネルを展示してきました。パネル展は２月 16 日～26 日まで行われています。

【B チーム｜大田楽鑑賞会】
B チームはハウスにお留守番して、昨年の春、果樹の植付を手伝ってくださった高崎経済大の学生さん達を出迎えます。A チームが戻ってくるまでお茶を飲みながら、昨年の秋、学生の皆さんとハウスの居住者とで一緒に参加した「高崎大田楽」の DVD 映像をプロジェクターで楽しみました。お New のプロジェクター、初利用でしたがさすが大画面！良いですね～これから色々活用できそうです。

【オープンミール】
ハウスに戻ってきた A チームと合流して、みんなで「つみれ汁＆つみれ鍋ミール」に取り掛かります。つみれ汁はさんま、つみれ鍋は鶏肉とれんこん。いただきものの山東菜もたっぷり刻み、学生さんのためにあげたてのフライドポテトも作って、野菜たっぷりのおいしいミールが完成しました。みんなで料理するとやっぱり楽しいです！

ハウスには今は学生さんが住んでいないので、若者とのミールは久しぶりです。先週まで取り組んでいた試験の話、卒論の話、地域のコミュニティ作りプロジェクトの話、インターンや就職活動の話、それぞれの地元の話、春休みの予定や春から新社会人になるんだなどなど、20 代の彼らとのおしゃべりは新鮮で、また自分の学生時代を思い出したりしました。私も学生の時はフィールドワーク的な活動の中で、その地域の人たちによくしていただいていたなあ、あの時、お世話になった皆さんはこんな気持ちだったのかな？なんて懐かしくなりました。

学生の皆さん。これから色々な道に進んでいくと思いますが、群馬もふるさとの一つだと思って、これからもハウスに遊びに来てくださいね。また一緒にごはんを食べましょう！

● コレクティブハウス大泉学園から

１月のある日、今年初のイベント、ゲストミールでした。中国人の方を講師に今回で二回目となる餃子作り。講師の方は前回と同じM越さん。皮の作り方から教えていただきました。日本に 20 年以上お住まいM越さん、会話は日本語です。
でも感性は大陸的。彼女が用意してくれたレシピを見てちょっとびっくり。

タイトルが「ギョウザのつくり方　（120 個分）」．．．120 個って．．．（汗）．．．。

そんなことで目を点にしつつ、粉をこねて生地を作りそれを寝かせている間に具を作り…と作業は順調に進みました。

出来上がった餃子はみんなで美味しくいただきました。
M越さんからうかがう中国の様子でも盛り上がり楽しいランチタイムとなりました。
皆さまお疲れ様でした。
また楽しいイベントを企画しましょう！

● コレクティブハウス聖蹟から

昨年、大好評いただいたロケットストーブづくりワークショップを再び開催します！
名付けて、「ロケットカフェ」。

日時：２015 年２月 28 日(土) 12:00 ～ 17:00
場所：コレクティブハウス聖蹟

温かい飲み物・食べ物をご用意して、お待ちしています。ぜひ、お越しください！

お問い合わせは、colle-kara@googlegroups.com まで。

去年、みんなで作った
ロケットストーブ！